

2024年9月7日 土 8日 日

飯田市役所 C 棟 3 階会議室
(オンライン併用)

主催: 飯田市歴史研究所

共催: 飯田市教育委員会文化財保護活用課

◆ 9/7 【研究報告】 10:00 - 17:00

開会行事／趣旨説明

講演 = 田島公(東京大学名誉教授／飯田市歴史研究所顧問研究員)

報告 = 羽生俊郎(飯田市教育委員会文化財保護活用課)

講演 = 海野聡(東京大学)

報告 = 田口博人(座光寺 歴史に学び地域をたずねる会)

質疑応答／意見交換

◆ 9/8 【現地見学会】 9:30 - 12:00

飯田市考古博物館／恒川官衙遺跡 の見学

(解説: 飯田市教育委員会文化財保護活用課)

◆ 資料代 500円(高校生以下無料)



飯田市歴史研究所

〒395-0803 長野県飯田市鼎下山 538

TEL 0265-53-4670 FAX 0265-21-1173

E-Mail iihrr@city.iida.nagano.jp



▲歴史研究所 HP

第21回飯田市地域史研究集会

国史跡指定
10周年記念

恒川官衙遺跡研究の最前線

— 浮かびあがる古代伊那郡の役所〈伊那郡衙〉 —

国史跡指定
10周年記念

恒川官衙遺跡研究の最前線

―浮かびあがる古代伊那郡の役所〈伊那郡衙〉―

二〇一四年に国史跡に指定された「恒川官衙遺跡」は古代伊那郡の役所（郡衙）跡で、正倉の跡や大量の硯などが出土しています。信濃国南端に位置し、都に近いこの郡衙には、都の情報や物がいち早く伝えられる一方で、都への貢納物の集積地となり、また牧の経営に携わるな

ど、信濃国の中でも重要な役割が与えられていたと思われます。今回の研究集会では、文献史学・建築史学・考古学の視角からこの遺跡を取り上げ、古代律令国家のもとにあった伊那郡衙や下伊那の姿を考えます。

9/7

【土】

【研究報告】

10時00分

17時00分

開会行事／趣旨説明

《講演》田島公（東京大学名誉教授／飯田市歴史研究所顧問研究員）

「文献史料から見た史跡恒川官衙遺跡」

―伊奈評衙の成立・評寺の建立と伊那郡衙の機能―

《報告》羽生俊郎（飯田市教育委員会文化財保護活用課）

「史跡恒川官衙遺跡 正倉院発掘調査の成果」

《講演》海野聡（東京大学）

「郡衙正倉にみる在地の建築技術」

《報告》田口博人（座光寺 歴史に学び地域をたずねる会）

「恒川官衙遺跡と座光寺の歴史文化」

質疑応答／意見交換

9/8

【日】

【現地見学会】

9時30分

12時00分

《集合》9時15分 飯田市役所C棟玄関前

マイクロバスに分乗し、見学先へ移動

※ 飯田市考古博物館観覧料一六〇円をご持参ください
（高校生以下無料）

《見学先》（解説：飯田市教育委員会文化財保護活用課）

。飯田市考古博物館（飯田市上郷別府二四二八―）

。恒川官衙遺跡（飯田市座光寺）

《定員》45名（応募者多数の場合、初日出席者を優先し抽選）

8/24

【土】

9/26

【木】

【関連展示】

《会場》飯田市立中央図書館・上郷図書館

お申込み

〔申込方法〕

電話／FAX／メール（連絡先は表面に記載）のいずれか

- (1) 氏名
- (2) 電話番号
- (3) 1日目の参加方法〈会場／オンライン〉
- (4) 2日目（現地見学会）の参加／不参加
- (5) 郵便番号および住所〈オンライン参加の場合〉

をお知らせください。

〔申込期間〕

- ① 会場：8月1日（木）～9月5日（木）
- ② オンライン：8月1日（木）～8月23日（金）

会場案内

